

# 高機能消防指令センター

## ●稲敷広域消防本部の管内区域図



### 稲敷広域消防本部

〒301-0837 龍ヶ崎市3571番地の1  
 TEL. 0297-64-3743(代表) FAX. 0297-64-3746  
 e-Mail fpd-info@inashiki-kouiki.jp

#### ①龍ヶ崎消防署

〒301-0822 龍ヶ崎市1759番地  
 TEL. 0297-62-5131

#### ②新河分署

〒300-1312 稲敷郡河内町長竿5765番 TEL. 0297-84-0119

#### ③西部出張所

〒301-0007 龍ヶ崎市馴柴町1区23番地の2 TEL. 0297-66-0119

#### ④牛久消防署

〒300-1233 牛久市栄町4丁目1番地  
 TEL. 029-873-0119

#### ⑤東部出張所

〒300-1288 牛久市久野町798番地1 TEL. 029-875-0119

#### ⑥いなほ消防署

〒300-0507 稲敷市犬塚1570番地2  
 TEL. 029-892-0119

#### ⑦桜東分署

〒300-0737 稲敷市上須田355番1 TEL. 0299-79-3720

#### ⑧阿見消防署

〒300-0333 稲敷郡阿見町若栗3337番地  
 TEL. 029-887-0119

#### ⑨利根消防署

〒300-1622 北相馬郡利根町布川12073番地  
 TEL. 0297-68-3755

### 稲敷消防災害テレホンサービス

稲敷広域消防本部管内における災害情報は、  
 電話で広く住民に提供しています。  
 (ご利用にあたっての通話料は有料です。)

# 0297-64-0119





# 災害から住民の生命・身体・財産を守る ために 休むことなく見守り続ける高機能消防 指令センター



稲敷地方広域市町村圏事務組合  
管理者(龍ヶ崎市長)

## 中山 一生

稲敷地方広域市町村圏事務組合は、茨城県の南端に位置し、龍ヶ崎市、牛久市、稲敷市、阿見町、利根町、河内町、美浦村の7市町村で構成され、稲敷広域消防本部は、この圏域の消防行政を担い、住民の安全・安心な暮らしを守る消防業務を遂行しています。

近年の消防防災行政を取り巻く環境は刻々と変化しており、全国的に災害が多発化、激甚化する中、当消防本部では、さらなる消防防災の充実・強化を目指し「高機能消防指令センター」の更新整備事業を進めてまいりましたが、この度運用を開始することといたしました。

新消防指令システムは最新鋭の装置を備え、これらを最大限に活用することで、災害による被害の軽減、救命率の向上を期待しています。さらには、新たな時代の要請でもある感染症対応にも機能させてまいります。

最後に、本整備事業にあたり、関係市町村をはじめ関係機関のご理解とご協力を賜り、心より感謝を申し上げますとともに、今後とも圏域住民の皆様の安全・安心な暮らしを守り、信頼と期待にお応えできるよう努力してまいりますので、なお一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和3年3月



### ① 指令管制業務の円滑な遂行

- 指令台の4画面運用
- 統合型位置情報通知装置
- 自動出動指定装置
- Live119映像通報システム

### ② 現場活動への支援強化

- 出動車両運用管理装置
- 車両運用端末装置
- メール指令装置
- 消防OAシステム

## 稲敷広域消防本部 高機能消防指令センターの特長

### ③ 住民サービスの向上

- FAX119受信装置
- 災害状況等自動案内装置
- 駆込通報装置
- NET119
- 多言語通訳サービス

### ④ 大規模災害への対応強化

- 大規模災害時の柔軟な指令台運用
- 高所監視カメラシステム
- 補助受付装置

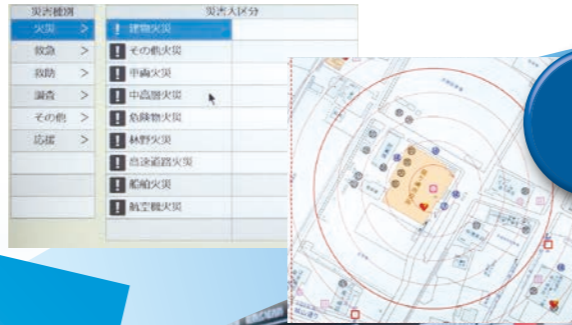


# 正確な情報確認と迅速な指令により、現場到着までの時間短縮を目指します。

通報から出場までの一連の流れ

## 災害種別・地点の決定

通報内容から火災・救急・救助といった災害種別と災害地点を特定します。



2

## 出場隊の編成

出向中の車両を含め、災害種別・規模に応じた最適な出場隊を自動で編成します。



3



1

## 通報受付

119番通報を受信すると、統合型位置情報通知装置との連携により通報者の住所情報や付近地図が瞬時に指令台画面に表示されます。



4

## 出場指令

音声合成装置により対象署所に出場指令を行うとともに、指令書や車両運用端末装置を用いて出場隊へ指令内容を伝達します。



6

## 現場活動

車両運用端末装置や無線により、現場状況の伝達を行います。指令センターと情報共有を図りながら、的確な現場活動を実施します。

5

## 出場

指令を受けた出場隊は、災害内容や早く現場到着に可能なルートを車両運用端末装置で確認しながら、いち早く災害現場に急行します。





# 高機能消防指令センターを支える主要装置の紹介

## 指令装置

119番通報の受付を行います。指令管制業務に関わる全ての有線、無線を取り扱うとともに、自動出動指定装置、地図等検索装置を収容し、連携して運用を行います。  
指令装置は4画面フルタッチパネルディスプレイで構成され、キーボード入力やマウス操作以外にも電子ペンや手書き文字認識機能を採用し、操作全般のさらなる向上を図っています。

### ●統合型位置情報通知装置

通報者が動揺していたり、自分の居場所がわからないなど、正確な位置情報が得られない場合でも、本システムにより通報地点を素早く特定できます。災害地点の確認がスムーズに行え、より迅速な現場への出場が可能となります。



### ●複数目標物検索機能

通報者が自分の居場所がわからない場合、そこから見える複数の目標物をもとにエリアの絞り込みを行うことができます。通報者から得られる断片的な情報からでも通報場所をすばやく特定できます。



地図用ディスプレイ

支援情報ディスプレイ1

自動出動ディスプレイ

支援情報ディスプレイ2

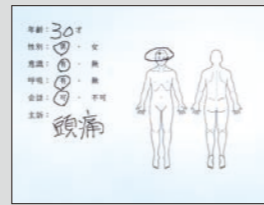
### ●自動出動指定装置

災害の種類や場所、規模等の情報から、災害現場に近い最適な車両を自動的に選別、迅速な出場指令を行います。



### ●手書きメモ機能

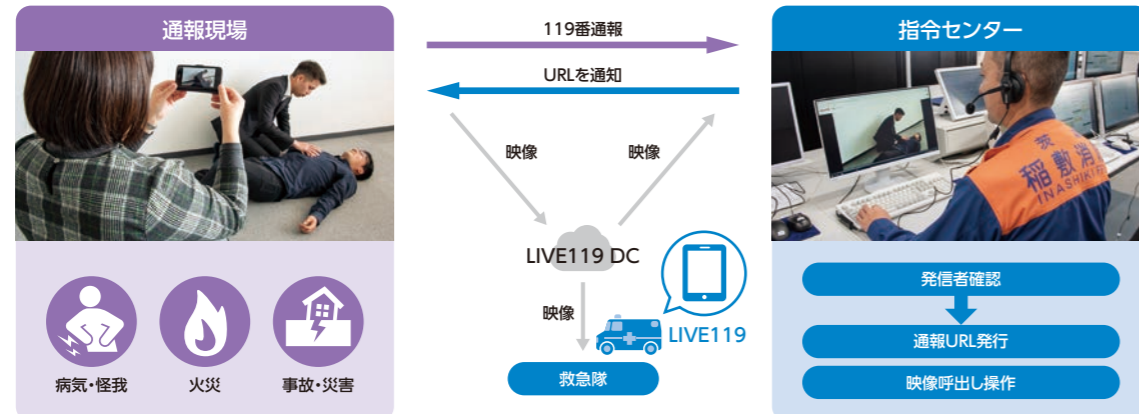
指令装置で作成した手書きメモを画像として直接、車両運用端末装置に送信できます。現場隊員が必要としている情報をより正確に伝達することができます。



## LIVE119映像通報システム

スマートフォンからの119番通報時に、現場の状況を音声だけでなく映像も活用して通報が行えるシステムです。スマートフォンで撮影された映像を指令センターにリアルタイムに送信してもらうことで、災害現場状況を早期に把握したり、通報者に対し傷病者の状況を確認しながら正確な口頭指導が行えるなど、より迅速な消防、救急活動が可能となります。また、指令センターから出場する救急隊員のスマートフォンに対して映像を送信できるため、現場に向かう間に状況を把握しながら準備を整え、すばやい救急活動にあたることができます。

※本システムは、通報者の同意を得たうえで利用しています。また映像送信にかかる通信料は、通報者負担となります。



## 表示盤

指令センターの前面に配置した表示盤に、車両運用状況や気象・警報注意報情報、地図情報などを表示します。センター内で情報共有を図りながら、災害状況に応じた指揮活動をはじめとした現場活動全般の支援を行います。



【支援情報表示盤】

管内の119番着信状況や気象情報、警報・注意報といった各種支援情報を表示します。

【車両運用表示盤】

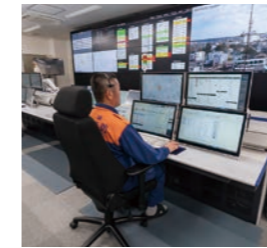
指令装置や車両運用端末装置と連動して、各車両の動態情報を一覧表示します。

【多目的情報表示装置】

出場車両の活動状況や災害地点付近の地図など各種情報を必要に応じて切り替えて表示します。

## 台モード変更(大規模災害モード)

大規模災害時など通報が集中する状況下においては、モード切替により指令台を増強して対応ができます。的確かつ迅速に災害事案を処理できる受付体制を確立しています。



【通常運用時】

通常4画面(自動、地図、支援1、支援2)のディスプレイを活用して、迅速かつ正確な指令管制業務を行います。



【大規模災害時】

大地震や台風など大規模災害により通報が輻輳した場合、指令台を切替えて運用を行います。

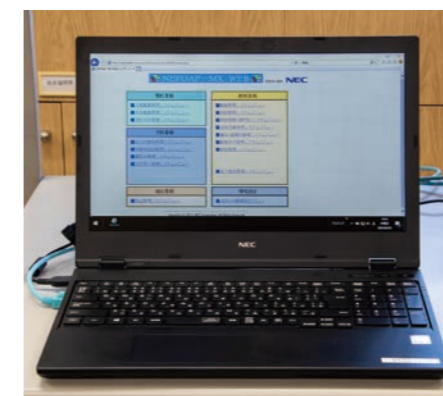
## 高所監視カメラシステム

消防本部に設置された高所監視カメラにより24時間管内を監視しています。遠方の災害状況を超望遠レンズで捉え、災害現場の状況を瞬時に把握します。



## 消防OAシステム

火災・救急等の活動報告書作成や、防火対象物・危険物施設の台帳管理、各種統計処理などを総合的にサポートする、消防事務の効率化を図るためのシステムです。



## 車両運用端末装置

災害現場に出場する車両への指令情報や地図情報、現場までの最短ルートといった現場到着までに必要な支援情報がリアルタイムに表示されます。また現場隊員が必要とする様々な支援情報も迅速・正確に送信できるなど、現場活動全般をサポートします。

